

# Ballpark Business

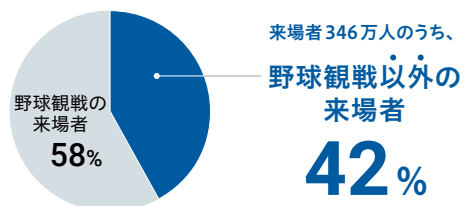
## ボールパーク事業

### 今までにない価値を創る 新しい「街づくり」への挑戦

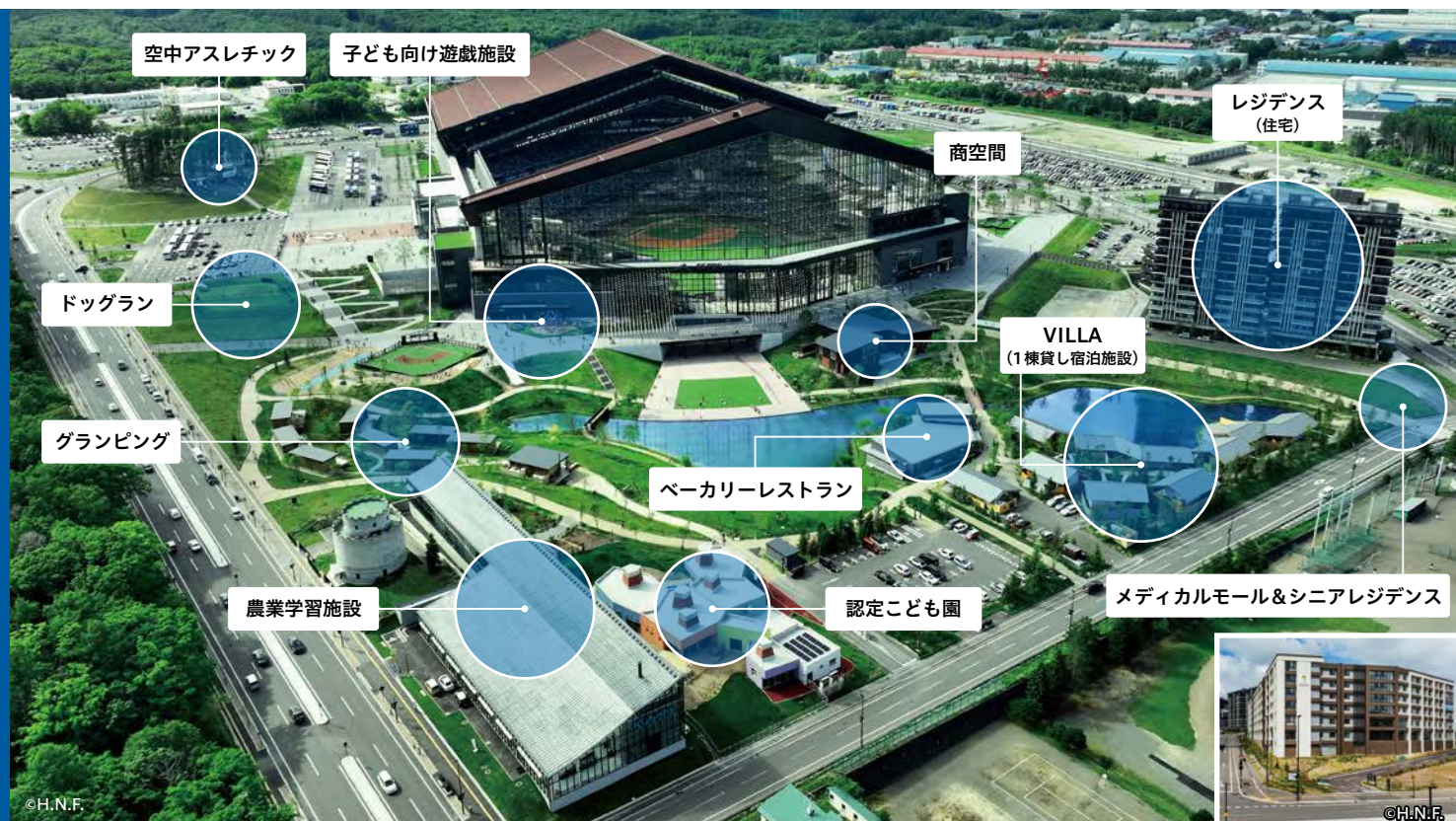
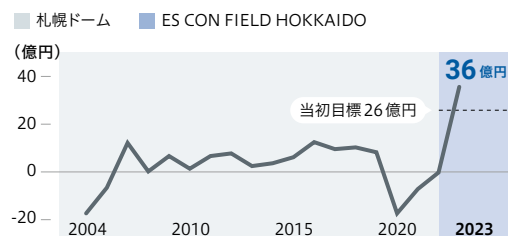
2023年度は来場者が増加し、売上高が開業前に想定していた234億円を上回る238億円となりました。また、営業利益も目標としていた26億円を大きく上回る36億円という結果となりました。

野球観戦以外の来場者42%が示す通り、多彩なエンターテインメントを兼ね備えた空間として、今までにない価値を生み出す、新しい街づくりが動き始めています。

Fビレッジへの来場者の内訳



営業利益（推移）



## 多彩なサービスの提供でFビレッジの価値を向上

2023年3月に開業した「北海道ボールパークFビレッジ(以下、Fビレッジ)」では、2023年12月末までに346万人の来場者があり、2023年6月までの来場者153万人から半年で倍以上に増加しました。

こうした来場者数の増加には、各施設のエンターテイメントとしての魅力に加えて、球団とFビレッジにおける多彩なサービスの提供が貢献しています。

施設のホスピタリティ向上やSNSの活用によるインタラクティブで迅速な改善活動、チアリーダーたちの幅広い来場者対応など、きめ細かいサービス提供により、Fビレッジというエンターテイメント空間の価値を向上しています。

### 公式目安箱として「X」を活用した爆速改善を実施

来場者の声をXで収集し、指摘事項をスピーディーに改善する「爆速改善」を実施。来場者のツイート内容を即座に反映することで共同創造空間への参画マインドを醸成しています。



<https://x.com/fvillageojisan>



球場外にベンチを設置

## MESSAGE

### 世界に誇れる場所をつくりたい

私はおもにFビレッジに関わるコンシューマ事業を統括しています。

来場者数や収益の増加要因として、各企画や営業活動はもちろん、ホスピタリティ、演出、SNSを活用したコミュニケーションなどの顧客体験価値を高める施策が寄与していると考えています。

球団とFビレッジへの関心を高める施策として、Fビレッジで利用できるマイルがたまるアプリの開発や、無料ID取得を起点としたファンクラブへの入会促進などを行った結果、2024年7月現在、アプリは41万ダウンロード、ファンクラブは14万人から70万人に達しました。

今後も、ファンに愛される球団、さまざまな人々が集う場としてのFビレッジを実現するため、エンターテイメントと食を活かしたグループ連携を強化していきます。

(株)ファイターズ スポーツ  
&エンターテイメント  
執行役員  
事業統轄本部  
コンシューマー統括部長

伊藤 直也



## MESSAGE

### チアリーダーの価値を高めていきたい

私は、球団のチアリーダー「ファイターズガール」たちのマネジメント全般を担当しています。

ファイターズガールのイメージ戦略から顧客対応、ダンスパフォーマンスまで幅広い領域です。2022年に一世風靡した「きつねダンス」も私が考案しました。当時、球団SNSのフォロワーが1年で5万人以上増え、これがFビレッジ開業後の集客にも貢献していると思います。

チアリーダーというとダンスだけと思われがちですが、私たちの場合、スタジアムツアーのガイドやコンコースでの来場者対応、イベント参加などFビレッジならではの幅広いエンターテイメントに関わっています。

今後は、ファイターズガールの役割をもっと広げて価値を高めるとともに、球団とFビレッジの進化を支え続けていきたいと考えています。

(株)ファイターズ スポーツ  
&エンターテイメント  
事業統轄本部  
ボールパーククリエイション統括部  
エンターテイメント部  
プロデュースグループ

尾暮 沙織



## 今後の展望～F ビレッジがもたらす統合的価値

F ビレッジを運営する株式会社ファイターズ スポーツ& エンターテインメント(以下、FSE)は、金融とスポーツを掛け合わせた事業共創とF ビレッジがもたらす経済的価値と社会的価値について調査を深めることを目指し、(株)三菱UFJ 銀行とパートナーシップ契約を締結しています。

所在地である北広島市にも協力を得て本調査を進めた結果、F ビレッジがもたらす統合的価値について、下図のような期待される客観的評価を得ています。

### F ビレッジがもたらす統合的価値

|           | 経済的価値     |                          | 社会的価値             |                                                              |
|-----------|-----------|--------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------|
| 地域に       | ①経済活性化    | 北広島市への経済直接効果<br>年間500億円超 | ⑤居住地としての魅力向上      | F ビレッジにおける生活基盤整備や周辺の住宅整備による<br>人口減少トレンドの反転                   |
|           | ②不動産価値上昇  | 周辺地価の上昇率<br>最大150%以上     | ⑥観光地・行楽地としての魅力向上  | 道内から北広島市への来訪者数<br>年間約250万人<br><br>道外から北広島市への来訪者数<br>年間約100万人 |
| 北海道に      | ③経済活性化    | 北海道への経済効果<br>年間約1,000億円  | ⑦観光業振興            | 自治体連携・周遊型企画による<br>北海道全域の<br>観光客数底上げ                          |
| ステークホルダーに | ④ビジネス機会創出 | パートナーシップに基づく<br>多様な施設開発  | ⑧産業・イノベーション促進     | キャッシュレス・モバイルオーダーなどの新たなソリューションの実証                             |
|           |           |                          | ⑨スポーツ産業におけるモデルケース | F ビレッジビジネスモデルの他地域・施設への波及                                     |

### 新たな交通インフラの整備が着々と進行

F ビレッジに隣接する新駅が2028年に開業します。  
周辺の施設開発も合わせて、F ビレッジの食・住・遊・学を一層活性化させるための重要な交通インフラとして機能する予定です。



将来イメージ(新駅開通後・2031年頃)

## MESSAGE

### 多彩な施策で、多様な価値を創出したい

私は、F ビレッジの観光地化や街づくりに関連する事業全般を統括しています。

地域の課題解決にも注力しており、子どもたちへの食育活動や自転車での周遊観光を促すイベントの開催、「ファイターズふるさと納税」の立ち上げによる地域行政との連携など、統合的価値を高める取り組みを多数実施しています。

また、2028年にはF ビレッジに隣接する新駅が完成します。現在、エリア一体の施設開発も含め新たな事業創出を進めています。

今後は、海外のインバウンドを含め来場者の多様化や滞在時間の長期化を目指した施策も実施し、さらに多くの方々にボールパークや北海道の魅力を感じていただきたい。その実現に向けて、組織としては人財の多様性を追求していきたいと考えています。

(株)ファイターズ スポーツ  
& エンターテインメント  
執行役員  
事業統括本部  
企画統括部長 兼  
営業統括部長

小林 兼

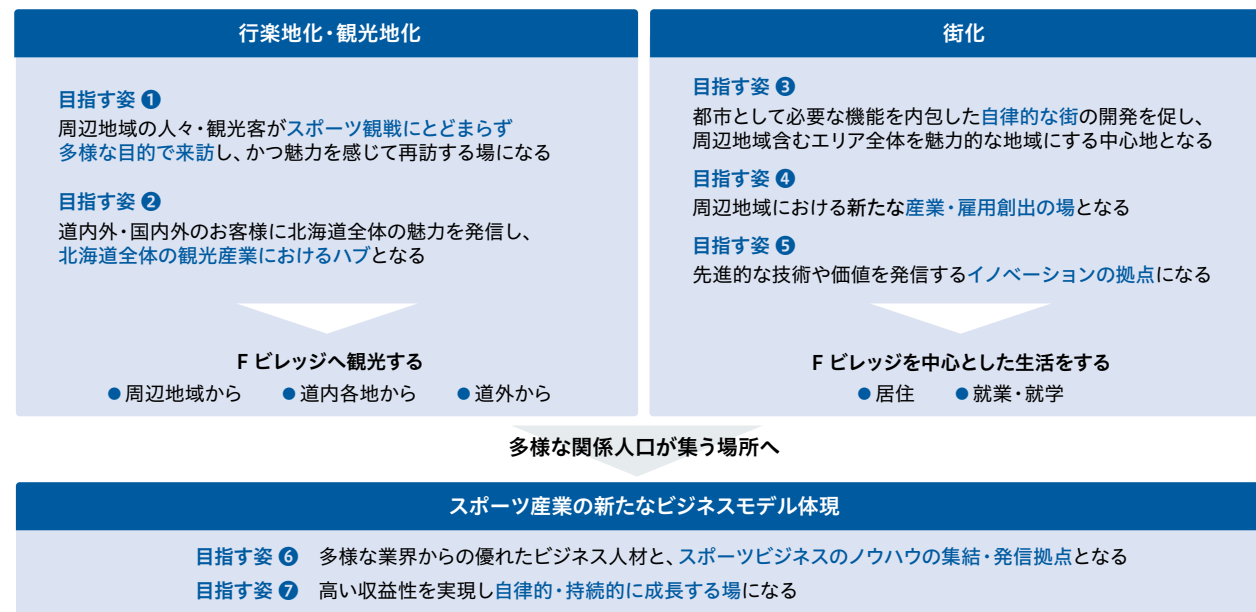


## 今後の展望～F ビレッジが目指す姿

FSE は、F ビレッジを核とした「行楽地化・観光地化」「街化」「スポーツ産業の新たなビジネスモデル体现」を目指しています。(下図)

これらの実現には、ソフト・ハードの充実に加え、パートナーとの関係深化によるイノベーションや積極的な情報発信が必要です。また、多様な可能性を持つ企業・団体との共創が重要と認識しており、新たなパートナーの検討、具体化と、その実行を加速させていきます。

### F ビレッジが目指す姿



出典：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング

### F ビレッジが日本マーケティング大賞グランプリを受賞

2024年5月、F ビレッジが、公益社団法人日本マーケティング協会主催「第16回日本マーケティング大賞」で、最高賞のグランプリを受賞。従来の常識を超えるスポーツを核とした街づくりや、今後予定されているスタジアム・アリーナ構想の成功モデルとなった点などが高く評価されました。

### ファイターズ球団創設 50 周年

2024年、球団創設 50 周年を迎えます。今後も球団の発展と F ビレッジを基軸とした街づくりにより、次の 50 年に向け挑戦を続けます。



## MESSAGE

### F ビレッジの進化を体感してほしい

私は、F ビレッジのイベント開発や、旅行誘致、地域連携、スポーツ教室などを企画・運営する事業グループの統括をしています。

例えばイベントでは、球場内に神社をつくり、7日間で11,000人を動員しました。また、未来の街づくりという観点から、F ビレッジ周辺の民間事業者約 50 団体と会議体を立ち上げ、ワークショップや実証実験などを進めています。

2028年には、北海道医療大学が移転してこられます。スポーツと医療は相性が良いので、そのシナジー効果にも期待しています。

私たちのミッションでは、中長期的な事業創造が重要だと考えています。今後も、行政や民間事業者たちとともに、進化していく街づくりに取り組んでいきます。皆様にも、ぜひこの街の変化を体感していただきたいと思います。

(株)ファイターズ スポーツ  
& エンターテインメント  
事業統轄本部  
企画統括部 事業企画部長

酒井 恭祐

